

広報 まつのやま

1994(平成6年)3月号(No.217)



釣竿を持ってお母さんめがけて走りました(浦田地区雪上運動会)



コーナーリングが難しかったチューブ乗りリレー
(下布川地区雪上運動会)

△△△△ 今月号の話題 △△△△

松之山スキー競技大会	2・3
地区雪上運動会	4
信越学童親善スキー大会	5
農業委員会通信	6
2月のフォトニュース	8・9
集落探訪(管根)	10
公民館だより	12

第45回

松之山スキー競技大会

天候に恵まれ松之山勢大健闘



30秒間隔で次々とスタートした選手たち

二月五日(開会式)・六日の両日、第四十五回松之山スキー競技大会が開催され、アルペン競技に三十三名、距離競技に三十九名の選手が参加しました。アルペン競技は松之山温泉スキー場で、距離競技は町民体育館周辺で行われ、上・中越地方をはじめ関東方面からも参加者がありました。

大会本番の六日は天候が徐々に回復し、選手や父母たちはワックス調整に頭を悩ませていました。アルペン競技は一〇〇分の一秒差が明暗を分けるため、どの選手もタイムが縮まるようにポイントすれすれに通過していました。また、距離競技会場には大勢の応援の方たちが詰めかけ、抜きつ抜かれつのデッドヒートを演じる選手に温かい声援を送っていました。

成績は次のとおりです。

大回転

▼小学校男子A組(六年生)	①加藤卓哉(関山小)	46秒59
	②青木哲也(根地小)	47・10
	③猪俣光弘(松之山小)	49・95
▼小学校男子B組(五年生以下)	①佐藤栄一(根地小)	50・53
	②佐野弘史(妙高北小)	51・79
	③久保田勝也(GP津南)	52・31
	④植原寛志(松里小)	54・01
▼小学校女子A組(六年生)	①星野 梢(高田A.R)	51・35
	②佐藤敦子(山口J.S.C)	51・72
	③石川加奈子(高田A.R)	52・73
	④高橋奈津子(松里小)	53・15
	⑤村山亜紗美(松之山小)	54・50
▼小学校女子B組(五年生以下)	①津端理英(松之山小)	51・06
	②半戸祐加里(津南J.R.C)	55・65
	③高沢美紗(松里小)	56・48
▼中学校男子	①津端康裕(松之山中)	46・47
	②南雲康一(六日町J.R.C)	47・68
	③吉垣光人(堀川中)	47・84
	④村山勝則(松之山中)	48・32
▼中学校女子	①高橋妙子(松之山中)	50・78
	②津端美穂(〃)	51・31
	③小山鮎美(〃)	53・49
▼高校男子	①小野塚学(安高松之山)	45・18

スーパー大回転

②高沢 平(安高松之山) 47秒08
 ③山本英明(津南高) 47・84
 ※高校成年女子および成年男子
 一三組は省略

スーパード回転

▼小学校男子A組

①加藤卓哉(関山小) 54秒78
 ②青木哲也(根地小) 56・71
 ③猪俣光弘(松之山小) 59・20
 ④相沢 堅(〃) 64・90

▼小学校男子B組

①久保田勝也(GP津南) 59・68
 ②佐野弘史(妙高北小) 59・73
 ③佐藤栄一(根地小) 59・96

▼中学校男子

①津端康裕(松之山中) 54・63
 ②南雲康一(六日町J.R.C) 55・90
 ③山田史生(津南中) 56・31
 ④佐藤一登(松之山中) 56・78

▼中学校女子

①高橋妙子(松之山中) 61・02
 ②桑原佐千代(津南中) 64・57
 ③小山鮎美(松之山中) 64・74
 ▼高校男子
 ①小野塚学(安高松之山) 53・88
 ②村山高志(〃) 55・65
 ③高沢 平(〃) 56・19

※高校成年女子および成年男子
 一三組は省略

距離競技

▼小学校男子A組(五キロ)

①松沢隆幸(松之山小) 13分01秒0

②村山卓也(松里小) 13・11・0

③高橋俊介(岡沢小) 13・48・2

▼小学校男子B組(五キロ)

①島田 昂(松里小) 14・50・5

②宮沢健二(松代小) 14・57・4

③滝沢佑樹(津南JRC) 15・15・5

④鈴木正彦(松之山小) 15・47・5

▼小学校女子A組(三キロ)

①富沢幸絵(津南JRC) 10・14・2

②高橋佳代(松里小) 10・14・9

③相沢美代子(松之山小) 10・23・4

④高橋沙織(松里小) 10・50・1

▼小学校女子B組(三キロ)

①高橋亜由美(外丸SC) 10・52・8

②高橋香織(松里小) 11分03秒2

③江村友美(外丸SC) 11・11・8

▼中学校男子(十キロ)

①山岸孝史(安塚中) 22・34・8

②飯塚伸太郎(松之山中) 23・51・7

③高橋佳男(〃) 23・54・2

④大野宏仁(〃) 24・11・7

▼中学校女子(五キロ)

①桑原麻耶(津南JRC) 13・57・8

②藤ノ木綾(〃) 14・03・7

③佐藤友紀(松之山中) 14・14・7

▼成年男子(十キロ)

①小山 史(安塚中教) 25・18・0

②小林辰男(松之山中教) 27・38・6

リレー

▼小学校男子

①松里小学校 37・48・1

②松之山小学校A 38分14秒9

③松之山小学校A 38・17・7

▼小学校女子

①松里小学校A 24・46・3

②松之山小学校A 25・21・2

③津南JRC 25・27・4

▼中学校男子

①安塚中学校 47・50・6

②松之山中学校A 48・38・7

③松代中学校 49・25・9

▼中学校女子

①津南JRC・A 28・18・0

②守門中学校A 28・28・5

③津南JRC・B 28・48・0

④松之山中学校 29・01・3

※成年男子は省略

スポーツ安全保険に加入しましょう

スポーツ安全保険は、スポーツ及び社会教育活動にともなう事故の補償を行う制度です。万一の事故に備え、小さな掛金で大きな補償を受けられるこの保険に加入しましょう。

▼掛金(年額)

○中学生以下 四〇〇円

○高校生以上 一、三〇〇円

○老人クラブ活動 六〇〇円

▼保険期間

平成六年四月一日から平成七年三月三十一日まで

▼補償内容(傷害保険の場合)

○死亡・後遺傷害

最高二、〇〇〇万円。ただし、老人クラブ活動は五〇〇万円
○入院(一日あたり)
四、〇〇〇円。ただし、老人クラブ活動は一、八〇〇円
○通院(一日あたり)
一、五〇〇円。ただし、老人クラブ活動は一、〇〇〇円

▼対象となる事故

○所属する団体の管理下における活動中の事故

○集合・解散場所への通常の経路往復中の事故

○申し込み及び問い合わせ先

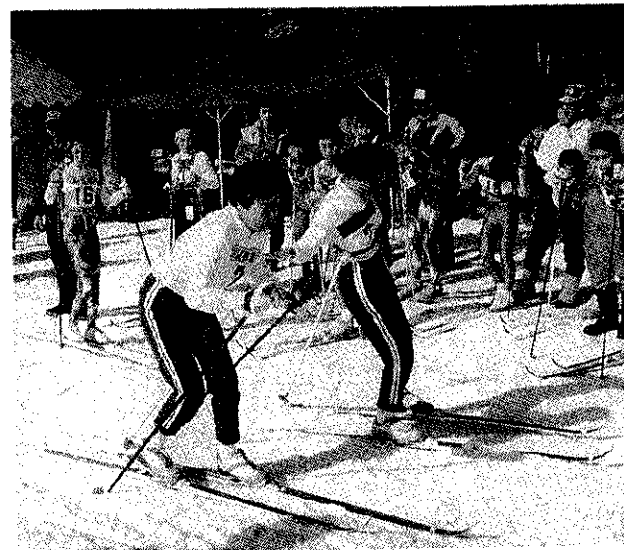
町体育協会事務局(公民館)



100分の1秒を争うアルペン競技



抜きつ抜かれつのデッドヒート



小学校女子リレーのタッチ風景

寒さを吹き飛した雪上運動会

二月二十七日、各小学校区単位の地区雪上運動会が行われました。

浦田地区の雪上運動会は小学生の滑降や距離レースに続いて、一般参加の楽しいレクリエーション種目が次々に行われました。親亀子亀レースは、釣竿を持った子供たちが大きな魚を釣り上げ、ソリに腹這いになった親の上に乘ってゴールする競技でした。

最後の組には役員チームが飛び入りで参加しましたが、他の



体重で順位が決った？親亀子亀レース
(浦田地区雪上運動会)

役員妨害にあい予定どおりになりませんでした。アベックレースでは、説明が不十分だったのか参加者が勘違いしたのか、まちがったカードを引いてしまい、男同士・女同士のカップルができてしまいました。

また、山留生の親も競技に参加し、子供たちから大きな声援を受けていました。

なお、下布川地区の雪上運動会は二月二十日に行われ、地区のほとんどの方が参加しました。



なかなか食べれなかったパン食い競争
(浦田地区雪上運動会)

ヒモつなぎリレーは、長短がわからないヒモを一本づつ引き、次々に結んでいく競技でしたが、三回とも短かいヒモを引いてしまい大笑いする人がいました。豆拾いリレーは、一人が皿の中の豆をストローで茶碗に移し、もう一人が茶碗からビンに移しました。

肺活量の大小よりも、豆を上手に吸い寄せた人の方が早く、一位の組とビリの組では倍以上も時間が違いました。

短かいヒモを引いて思わず大笑い
(下布川地区雪上運動会)



男同士・女同士のカップルができてしまった
アベックレース (浦田地区雪上運動会)

信越学童 親善スキー大会

二月十七日、妙高高原町で第四十一回信越学童親善スキー大会が開催され、松之山・松里・浦田小学校が参加しました。今年から一部校・二部校のクラス分けが変わり、アルペン競技・距離競技ごとに区分されるようになりました。

このため、松之山小学校はアルペンが一部、距離が二部、松里小学校は両方とも一部、浦田小学校は距離のみの参加で二部に出場しました。

松里小学校は一部校に昇格以来安定した力を発揮し、リンーでは男女とも二位と大健闘しました。

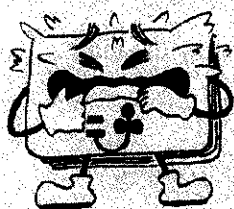
また、松之山小学校の松沢隆幸君は、二部男子距離五kmで二位と活躍しました。	また、松之山小学校の松沢隆幸君は、二部男子距離五kmで二位と活躍しました。
なお、成績は次のとおりですが、個人記録については得点が入る三〇位まで掲載しました。	なお、成績は次のとおりですが、個人記録については得点が入る三〇位まで掲載しました。
▼一部男子大回転	▼一部男子大回転
七位 猪俣光弘(松之山小六年) 1分04秒44	七位 猪俣光弘(松之山小六年) 1分04秒44
二九位 高橋正作(松里小五年) 1・10・10	二九位 高橋正作(松里小五年) 1・10・10
▼一部女子大回転	▼一部女子大回転
五位 津端理英(松之山小五年) 1・11・19	五位 津端理英(松之山小五年) 1・11・19
八位 高橋政代(松里小六年) 1・11・63	八位 高橋政代(松里小六年) 1・11・63
一三位 高橋奈津子(松里小六年) 1・15・26	一三位 高橋奈津子(松里小六年) 1・15・26
一五位 小野塚千恵(松里小六年) 1・17・15	一五位 小野塚千恵(松里小六年) 1・17・15
二一位 村山亜紗美(松之山小六年) 1・20・24	二一位 村山亜紗美(松之山小六年) 1・20・24
二二位 村山葉子(松里小六年) 1・22・01	二二位 村山葉子(松里小六年) 1・22・01
二六位 高沢美紗(松里小四年) 1・24・26	二六位 高沢美紗(松里小四年) 1・24・26
▼一部アルペン総合成績	▼一部アルペン総合成績
六位 松里小学校 七三點	六位 松里小学校 七三點
八位 松之山小学校 五九點	八位 松之山小学校 五九點
▼一部男子距離五km	▼一部男子距離五km
六位 村山卓也(松里小六年) 17・49・0	六位 村山卓也(松里小六年) 17・49・0



松里小学校のタッチの瞬間
(今年の松之山スキー競技大会より)

二四位 島田 昂(松里小五年) 19分14秒2	▼一部男子リレー	二二位 松里小学校 44分30秒1	▼二部女子距離三km	四位 南雲智子(浦田小六年) 12分08秒8
▼一部女子距離三km	五位 高橋香織(松里小五年) 12・26・2	二一位 松里小学校 36・51・5	四位 相沢美代子(松之山小六年) 12・30・2	
七位 高橋沙織(松里小六年) 12・26・8	▼一部距離総合成績	四位 松里小学校 一一七點	▼二部男子リレー	
九位 高橋佳代(松里小六年) 12・28・1	四位 松里小学校 一一七點	二位 松沢隆幸(松之山小六年) 17分34秒4	一位 浦田小学校 47・29・9	
二三位 滝沢あゆみ(松里小五年) 13・05・2	二位 松沢隆幸(松之山小六年) 17分34秒4	九位 松之山小学校 41・05・7	▼二部女子リレー	
二六位 高橋美幸(松里小六年) 13・07・2	一位 山岸幸生(松之山小六年) 19・50・1	二二位 浦田小学校 42・49・1	四位 松之山小学校 54・04・1	
		五位 松之山小学校 八四點	一位 浦田小学校 47・29・9	
		十位 浦田小学校 二七點	二位 松之山小学校 41・05・7	
			三位 松之山小学校 42・49・1	
			四位 松之山小学校 47・29・9	
			五位 松之山小学校 47・29・9	
			六位 松之山小学校 47・29・9	
			七位 松之山小学校 47・29・9	
			八位 松之山小学校 47・29・9	
			九位 松之山小学校 47・29・9	
			十位 松之山小学校 47・29・9	

郵便貯金の権利消滅に注意



タンスの隅などに、忘れ去られた貯金通帳はありますか。郵政省では、10年間利用のまったくない貯金に対して、預け入れや払い戻しを勧める「お知らせ」を送っています。

送付後2か月たっても利用のない場合には、権利が消滅することになりますので、この通知が届きましたら通帳と印鑑、「お知らせ」を持って近くの郵便局までおいでください。

認定農業者制度に思うこと

農業委員 渡 迎 喜 久 治

町の認定農業者制度が発足して、町の農業の将来に一筋の光明を見出すことができましたことは大きな喜びです。

また、認定農業者の自主的な組織も結成されて、意欲的な取り組みがなされています。

しかしながら、認定農業者になっても、身近に感じられるメリットが明確に示されていない

のが現状であり、そのことが町民に広く普及・周知されない要因となっています。

そこで、今回は認定農業者の立場から制度に対して、また町の行政に対しての意見・要望を書いていたいただきました。

寄稿していただいたのは坪野の村山幸夫さんと、村山さんは水田1ha、繁殖牛一七頭、農作

業受託二〇haの複合経営に取り組んでいます。

さらに、今後も規模拡大を図るとともに、優良牛の繁殖と生産コストの軽減のため、受胎卵移植の研究に努めています。

また、パソコンを利用して経営簿記を勉強したり、経営管理の徹底を図るなど意欲を燃やしています。

業者であれば同様、またはそれ以上に補助していただける制度がほしいと思います。

畜産や園芸機械に対しても同様の措置をお願いします。

三、供卵牛に対して補助を

受卵牛は比較的簡単に調達できますが、供卵牛は血統やホルモン反応などで、すべての牛が供卵牛になれるとは限らないため、どうしても少なくなってしまう。

血統もホルモン反応も良い牛は町が買い取るようにし、受胎卵を繁殖農家に均等に分けていただきたい。

国や県の補助があるうちに、ぜひとも実施してください。

四、パソコンの貸出しと講習会
認定農業者の中でも、帳簿をつけて自分の経営を把握されている方は少ないと思います。

そこで、ブック型パソコンとプリンターとソフトを町で購入していただき、希望する方に貸し出してはいかがでしょうか。

また、パソコン操作と記帳の仕方について講習会を開催してもらいたいと思います。

五、消費者への直接売込み

自分達の作った米などを持ち、東京などの消費者の元へ直接売

り込みに行くツアーを計画してはどうでしょうか。

自分で作ったものに自信と愛着を持てるし、売るといふことの楽しさとむずかしさ、また顔の見える付き合いが始まって行くかもしれません。

町の認定農業者制度に期待するというところで書かせてもらったので、人にお願ひするようなことばかり書きましたが、一番大事なのは本人のやる気ではないかと思っています。

私も頑張りますので、ほかの認定農業者の皆さんも「やまがさ」で頑張しましょう。

なお、「やまがさ」は松之山町認定農業者連絡会の名称です。



町の認定農業者制度に期待する

村山 幸 夫（坪野・法院）

昨年は百年に一度といわれる

ほどの大凶作でしたが、消費者にはあまり実感のない凶作ではないでしょうか。

さて、平成五年から認定農業者制度がスタートしたわけですが、町単独での認定農業者への援助などが少ないと思いますので、この紙面を借りてお願いしたいと思います。

一、基盤整備の補助率アップ

現在、町単の基盤整備の補助

率は六五%です。

土地の所有者が変わっても土地自体は移動しませんので、基盤整備された圃場は個人の財産としてだけではなく、国・県・町の財産としても価値があると思います。

効率的な農作業を進めるためには、整備された圃場が必要不可欠となります。

もう少し補助率をアップしていただき、基盤整備がしやすい

環境を作ってください。

二、農業用機械の助成措置

現在の制度では、三人以上の組合に対して町と農協で三五%の補助があります。

多数寄せられた申請に対して単年度では応じきれず、次年度以降降順待ちという状況を考え、少しでも早く機械を導入できるように予算を多くしてもらいたいと思います。

また、組合でなくても認定農

やる気ある、若い担い手の力で
まつのやまの明日の農業を
がっちりスクラム組んで
ささえあっていこう

年金資金は

町づくりに役立っています

みなさんが納める国民年金の
積立金は、公共事業の資金とし
て融資され、住み良い町づくりに役立っています。

平成五年度には、年金資金から次の融資を受けています。

▽西浦田地区生活環境整備事業
二、五八〇万円

警察官・交通巡視員の

制服が四月から変わります

四月一日から警察官の制服と交通巡視員の制服が変わります。

新しい制服は、二十世紀にマッチするよう背広型に近く、色は明るい紺色系統でデザインされ、種類も冬服、夏服、合服

(写真の制服)の三種類になります。

制服の改正は、男子警察官が昭和四十三年以来二十六年ぶり、婦人警察官と交通巡視員は昭和五十一年以来十八年ぶりです。



スーパー特急が走る

北越北線のあゆみ

◎北越北線とは

北越北線は六日町駅を起点とし、大湊町・海部駅に至る全長五九・四kmの電化単線路線で、十二の駅が設置されます。

路線の大きな特徴として、トンネルが多いことがあげられます。

トンネルは十四か所四〇・四kmにものぼり、これは全線の六八%にあたり、まさにモグラ路線といえるでしょう。

◎戦前の動き

北越北線の歴史は意外に古く、昭和六年に開通した上越線に魅せられた東頸城郡や中魚沼郡の住民が上越線への連絡路として、昭和八年に衆議院、貴族院に請願を出したことから鉄道の建設運動が始まりました。

その後、昭和十二年にルートの測量が行われ、建設計画が具体化するかに思われましたが戦争が激化し、中断を余儀なくされました。

◎戦中・戦後の動き

戦時中、軍事的立場から日本

海と太平洋を結ぶ最短路線として、湯沢から松之山を経由して直江津に至る南側のルート案が浮かび上がりました。

戦後、この南線が北線かの論議が尾を引きましたが、昭和三十九年六月ついに北越北線が工事線に昇格しました。

◎工事着工

昭和四十三年三月、六日町・十日町間(十五・九km)の工事実施計画が認可され、日本鉄道建設公団により国鉄の新線として工事が始まりました。

さらに、昭和四十七年十月には十日町・犀潟間(四三・五km)も認可され、全線の工事が着々と進んでいきました。

◎国鉄再建と工事の中止

ところが、昭和五十五年十二月、国鉄再建法の施行にともなう、輸送密度の低い新線の建設は第三セクターで運営を引き受ける以外、工事を中止するという国の方針が出され、北越北線の工事は全面的に中断されてしまいました。

◎北越急行(株)と工事再開

地域住民の鉄道に寄せる期待は大きく、昭和五十九年八月、県と沿線十七市町村、十三民間団体による第三セクター「北越急行株式会社」が設立され、同六十年三月、工事が再開されることになったのです。

◎電化・高規格化

この間、整備新幹線建設の議論が行われ、北陸ルートの北越北線の高速化活用を含めた運輸省案が示され、この路線が一躍脚光を浴びることになりました。

途中、北越北線の高規格化は新幹線整備計画とは別のものとして、別途計画されることになりましたが、平成元年度の政府予算には高規格化事業費が計上され、電化を含むAB線工事と平行して工事が進められることになりました。

こうして北越北線は、首都圏と北陸地方を短絡する重要な幹線としての役割を持つことになったのです。



冒険学校は楽しいな

二月十一日から十三日まで、松口で冬の松之山冒険学校が行われました。

参加者は東京冒険クラブ三十二名、町内の児童五名の計三十七名でした。

十一日午後、松口の松之山遊育研究所に集合した子供たちは、簡単な開校式のあと雪上ゲームや花モチ用のモチをつきました。夕食にはおいしい兎汁が出され、何杯もおかわりをする子供がいました。

また、夜八時過ぎから拍子木を打ち、大きな声で松口地内の家々に火の用心を呼びかけました。

十二日は花モチ作りで、赤モミジの枝に梅の花の形にしたモチをきれいに刺し、自分の家へ土産として持ち帰りました。地元にぎやかな昼食が終ると、地元の子供たちはケーキ作りに挑戦し、冒険クラブの子供たちは下川手集落内の民泊先へ元気良く出発しました。



ポンプ小屋のまわりを除雪する子供たち

2 雪国体験！越後松之山豪雪塾

雪を利用したイベントの元祖ともいえる越後松之山豪雪塾が、二月十一日から十三日まで浦田地区で行われました。

今回の参加者は一二二名で、関東方面の家族連れがほとんどでした。

十一日午後、浦田地区に着いた塾生の皆さんは、浦田小学校横の雪原で寒の神作りを手伝い、年男女の方たちが合図とともに火を付けました。

火勢が弱まってくると竹の先にスルメやモチを付け、無病息災を祈りながら焼いていました。

寒の神の火が燃えつきると、恒例となった田舎重箱歓迎パーティーが小学校の体育館で行われました。

民泊先の方たちが持ち寄った自慢の料理に舌鼓を打ったり、地区の方たちが作ったアンボ・おでん・のつべ・けんちゃんなどを腹一杯食べていました。

風雪が激しかった十二日は、やぶこぎき大会などの雪上レクリエーションが行われました。軟らかい雪原に足を取られて転ぶ人や、犬のようにしゃべり子供たちの声が山々に響いていました。

また、屋には塾生総参加のモチつき大会となり、子供たちは重い杵を持ち上げるのがやっとで、お父さんから手伝ってもらってモチをついていました。

3 保育所豆まき会

二月五日午前、松之山保育所で豆まき会が行われました。お菓子会には、園児たちを迎えに来たおじいさんやおばあさんも参加し、保母さんが授けるお菓子を園児といっしょに拾っていました。また、園児たちは自分で作った鬼の面をかぶり、退治したい鬼を大きな声で言いました。「福は内、鬼は外」と豆まきが始めると、会場は園児たちの歓声に包まれ、悪い鬼たちはこの熱気に負けてどこかへ退散したようでした。

4 光間で雪中消防訓練



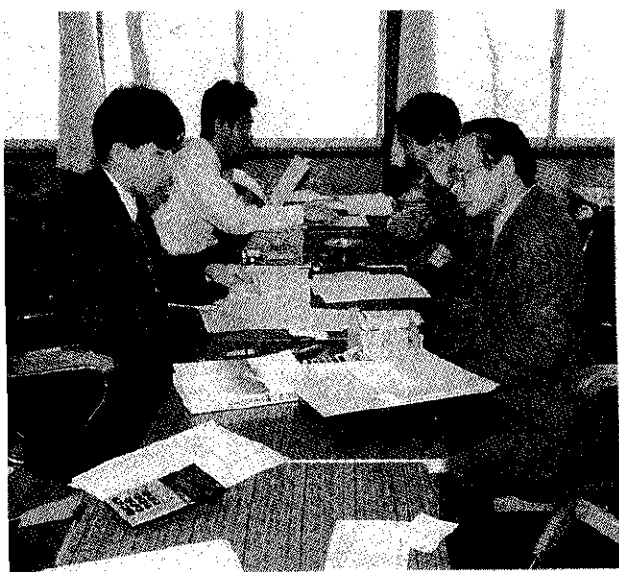
放水する第1機動隊の皆さん

二月二十日午前、光間集会所を火点とする雪中消防訓練が行われました。訓練に参加したのは松之山分遣所、第一機動隊、第一分団光間班で、雪に足をとられながらも機敏な動きで放水や救助訓練を行いました。冬期間は家の近くまで消防車が入れなかったり、水利の確保が難しいなど悪い条件がいくつもあります。「防火の輪 つなげて広げて なくす火事」を合言葉に、火事を出さないよう十分注意してください。

5 確定申告はじまる

平成五年中の所得を確定するための申告が、二月十六日から役場で始まりました。申告用紙や添付書類を持参し、税務係にいろいろ相談しながら一つ一つ必要事項を記入していただきます。

住民税（町・県民税）の申告相談と受理は、三月一日から十一日まで各地区で行われました。なお、消費税の確定申告と納税は三月三十一日までとなっていますので、該当される方は忘れずに申告してください。



役場には税務署からも係官が来て申告を受理しました

お菓子を袋いっぱい拾いました



集落探訪

曾根

歴史と地名

町の西部、浜海川支流大坪川流域に位置し、江戸時代は東浦田村に属していた。

東浦田村の範囲は、藤原・曾根・新田・上之山・湯之島・豊田の一部に及び、松之山郷南組のなかでは一番大きな村だった。天和二（一六八二）年の検地による東浦田村の村高は一八六石三斗余、戸数三六戸、約二〇〇年後の明治元（一八六八）年の村高は二八八石七斗余、戸数一八二戸となっている。

地名の由来は不明だが、曾根という地名は川沿いや湖沼の湿地帯に多く見られ、江戸時代は盛んに新田開発が行われた。

明治三十九（一九〇六）年、浦田村医牧野余蔵が大宮（旧日之出屋宅）で診療を開始した。

昭和十三年、北浦田に産業組合立浦田診療所ができると、村営医療事業は産業組合に移管された。

昭和五十六年には集落センターが、同五十七年には浦田第一簡易水道が完成した。

昭和五十九年、曾根集落の一部だった修業者（曾根中心地から約三km）が無民戸となった。

浦田第一簡水と湯之島簡水

昭和五十七年一月、浦田地区初の水道として浦田第一簡易水道と湯之島簡易水道が完成した。浦田第一の通水集落は黒倉の全部、曾根・藤原の大部分であり、湯之島は湯之島の全部、曾根・藤原・上之山・西之前・北浦田の一部である。

同一集落で加入している簡易水道が異なるのは、浦田第一が町道沿いに、湯之島が県道沿いに整備されたためである。

また、地理的には曾根に属さなければならぬ松亭神社周辺（大宮）の家々が、旧来属していた集落のまま定住したことがもう一つの原因である。

大宮地区の戸数は八戸しかないが、四集落（曾根・藤原・西之前・上之山）が混在している。

松亭神社と八幡社

松亭神社の創立年月は不明だが、万延元（一八六〇）年九月再建されている。

祭神は大山咋命で、松亭神社の祭神である奴奈川姫命（布川姫命）と異なっている。

しかし、大正十二年発行の東頸城郡誌では奴奈川姫命など八柱が祭神となっており、大山咋命は八柱の中に入っていない。

このように、同一の神社でも時代によって祭神が変化していることがある。

この原因は時勢によって変えさせられたり、あるいは時勢に順応して神社側から祭神を変えたからと思われる。

松亭神社の祭神が大山咋命になった理由は、今のところわからない。

また、社殿を飾る彫刻は華麗で、旧浦田村の村社としての風格がある。

八幡社（石祠）の創立年月は不明だが、松亭神社が鎮座していたと伝えられる旧跡に建てられている。



旧浦田村の村社として風格がある松亭神社

れている。

八幡社の境内には庚申塔や土俵があり、子供や若者が大勢いたころは盛んに相撲が行われていた。

修業者の開発と学校教育

修業者は東浦田村の一部として開発が進められ、延享二（一七四五）年には大規模な地すべりが発生している。

修業者が、曾根中心地から約三kmも離れた独立した集落とならなかったのは、戸数が少なかったことと、出作りに来ていた元村との関係が深かったためと思われる。

明治十三（一八八〇）年、浦田小学校黒倉分校が開校し、修業者の児童も黒倉分校へ通学するようになった。

昭和三十二年、小学校の学区変更が行われ、黒倉分校は浦田小学校から松之山小学校へ移管された。

この学区変更により修業者は浦田小学校区、黒倉は松之山小学校区となった。

町では修業者の児童の通学を考え、委託によりそのまま黒倉分校へ通学できるようにした。

知っておきたい年金知識

四月から国民年金の保険料額が変わります

国が運営する国民年金制度は、前年の物価上昇に見合った年金額の引上げを毎年行っています。今年も四月から年金額が引き上げられます。

これにともない、国民年金の保険料も月額一、一〇〇円に改定されます。

国民年金は、あなたの納めた保険料が今の年金受給者を支えます。

便利な「前納制度」を利用しませんか

国民年金には、一定期間分の保険料を前もって納めることのできる「前納制度」が設けられています。

前納制度を利用すると、毎月保険料を納める手間が省けるうえ、納め忘れる心配もありません。

また、一定の割合で保険料の割引がありますのでお得です。たとえば、平成六年四月から平成七年三月までの一年間毎月納めると一三三、二〇〇円ですが、前納すると一二九、九九〇円を納めればよいので、三、二



一〇円が割引になります。前納を希望される方は、三月末日までに役場の国民年金係に申し出てください。なお、昨年まで前納されていた方には、後で確認の連絡をいたします。

交通災害共済に加入しましょう

▼交通災害共済とは

交通災害共済は、県内全市町村の住民を会員とし、会員が安い会費を出し合い、不幸にして交通事故にあわれた方に見舞金を贈る、市町村民のための相互救済制度です。

▼加入資格

- ①町内に住所があれば、年齢に制限はありません。
- ②学生は転出していても加入できます。

▼共済会費（掛金）

会費は一人年額五〇〇円で、途中で加入する場合も同額です。

▼共済期間

平成六年四月一日から平成七年三月三十一日まで。

中途加入の場合は、会費納入日の翌日から平成七年三月三十一日まで。

▼加入手続き

二月下旬に配布しました「申し込み書及び会員証」に記載さ

れている住所・氏名等を確認し、加入者分の会費を集落総代さん等へ支払ってください。

▼見舞金の額

別表をご覧ください。

▼見舞金の請求期間

交通災害を受けた日の翌日から起算して一年以内です。会員で万一交通事故にあわれたら、役場の交通災害共済事務局（総務課行政係）へ連絡してください。

共済見舞金等級表

等級	災害の程度	金額
1等級	死亡	120万円
2等級	自動車損害賠償保障法施行令別表の等級区分第1級の各号に掲げる障害	70万円
3等級	自動車損害賠償保障法施行令別表の等級区分第2級の各号に掲げる障害	40万円
4等級	治療を要した期間が7ヶ月を超え、かつ、入院40日以上を含む実治療日数100以上の傷害	16万円
5等級	治療を要した期間が6ヶ月を超え、かつ、入院30日以上を含む実治療日数90以上の傷害	15万円
6等級	治療を要した期間が5ヶ月を超え、かつ、入院21日以上を含む実治療日数75以上の傷害	12万円
7等級	治療を要した期間が4ヶ月を超え、かつ、入院14日以上を含む実治療日数60以上の傷害	10万円
8等級	治療を要した期間が3ヶ月を超え、かつ、入院7日以上を含む実治療日数45以上の傷害	8万円
9等級	治療を要した期間が2ヶ月を超え、かつ、入院通院の実治療日数30以上の傷害	6万円
10等級	治療を要した期間が1ヶ月を超え、かつ、入院通院の実治療日数15以上の傷害	4万円
11等級	入院通院の実治療日数7以上の傷害	2万円

公民館 だより

公民館 ☎ 8-2265

スキー & 新刊図書情報

新潟県スキー連盟公認ポイントレースである、松之山温泉サロモン&テラライメイトNSTカップジュニアGSL大会が次の日程で行われます。

▼期 日 三月二十六日(土)

▼会 場 松之山温泉スキー場

▼種 目 大回転

▼参加資格

○小学生の部男子、女子(四、六年生、三年生以下は所属長の推薦があれば出場できる)

○中学生の部男子、女子

○定員三〇〇名で締め切り

松之山温泉サロモン&テラライメイトNSTカップジュニアGSL大会

▼表彰 各組とも一、二位まで賞状と賞品を授与します。

▼申し込み先及び参加料

○松之山町公民館内大会事務局、三月十六日(水)までに、学校またはクラブ単位ごとに申し込んでください。

○参加料は一人一、〇〇〇円。

▼その他

傷害事故防止のためヘルメットを着用し、各自で傷害保険などに必ず加入しておいてください。

家庭づくり講演会

二月七日午前、下布川地区コミュニティセンターで、明るい家庭づくりモデル地区講演会が行われました。

講師は新潟市にある曹洞宗虎嶽山東陽寺住職木村善章さんで、演題は「よき人生は日々の丹精にある」でした。

人生経験豊富な木村さんは、親からいただいた命を大切に、寿命が燃えつきるまで生きる義務がある。

生きて行くための使命感、責任感は大変だが、生きていると

いうより生かされてもらっていると考えれば心が楽になる。

毎日の生活に変化がないようでも、気持ちの持ちようで違った日々となる。

つまらない事が当たり前であり、上を見ても下を見てもきりが無いのが人生である。

人を信じること、我慢すること、相手の気持ちを理解することとは、三歳位までにある程度決ってしまうので、家庭がはたす役割は非常に大きいと力説しました。

公民館図書に新刊が入りました

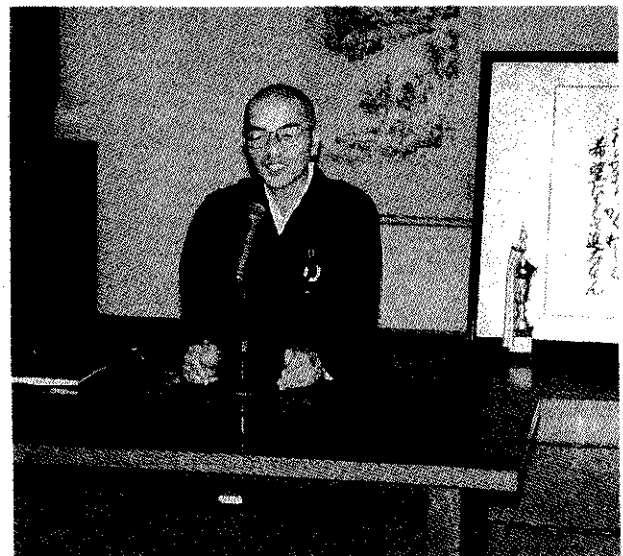
公民館の図書室に新刊図書が入りましたのでご利用ください。

なお、貸出し冊数は五冊以内で、貸出し期間は二週間です。

▼主な新刊図書名

恋の予感をバックにつめて
駆け込み団地の黄昏
虹の刺客(上・下)
なぜ田中真紀子は吼えるのか
あの日に帰りたい
雨の旅人
愛まきとその名のもとに
ツキも呼び込む自己改造法
地域活性化戦略
本当の旅は二度目の旅

お笑い北朝鮮
見えない橋
奥日光愛の殺人旅行
信濃川彩時記
昨夜はよく眠れましたか
夫婦は死ぬまで喧嘩するがよし
トーキョー国盗り物語
清貧の生きかた
収容所から来た遺書
ニッポン見聞録
生と死への眼差し
景徳鎮からの贈り物
ひとつ屋根の下
尾道鳥取殺人ライン
逆説の日本史



木村さんは「生きていることに感謝する
気持ちが大切」と話されました

婦人会コーナー

臨時代議員会報告と婦人会誌原稿募集

二月号の「婦人会の現状について」を読んでいたきましたでしょうか。

二月十五日、臨時代議員会を開き「連合婦人会を解散し、町内婦人への連絡や呼びかけ、取りまとめ等を公民館にお願いする」ということで、皆さんから賛同を得ることができました。

三十有余年、どこにも負けない立派な婦人会として町内の婦人が手をつなぎ、協力し合って明るい町づくりに頑張ってきました。

しかし、多様化する社会の中で婦人会員の価値感も変わってきました。

連合婦人会とは、町内全地区が加入してこそ連合の名前が生きてくると思います。

これ以上続けることは、ますます婦人会員の減少につながり、役員問題については集落の中でみぞが出来かねません。

連合婦人会の長い歴史の幕を閉じさせていただくことは、役

員一同断腸の思いでございますが、町民の皆さまにお許しいただきたいと思ひます。

そして、難しいことを抜きにして隣近所、または集落の中で仲良く助け合って行きたいと思ひます。

四月からは町内の婦人が全員同じスタートラインに立つて、公民館の指導を受けながら自己啓発に、ボランティアに、そして町民の一人として住み良い町づくりのために、みんなで協力し合おうではありませんか。

婦人会の歴史を綴る婦人会誌も今回で最後になります。

遠い昔の想い出話、また現在考えていることなど何でも結構ですので、ぜひ皆さまから一編でも多く原稿を出していただきたいと思います。

締切りは三月二十五日で、公民館へ提出してください。
なお、発行は四月末頃を予定していますのでご協力をお願いします。

第三十四回新潟県児童生徒徒松之山中学校と浦田小学校が学校賞受賞

石塚貴志君(松之山保育所)絵画部門で準牧田賞受賞

第三十四回新潟県児童生徒徒松之山・版画コンクールで、松之山中学校と浦田小学校が学校賞を受賞しました。

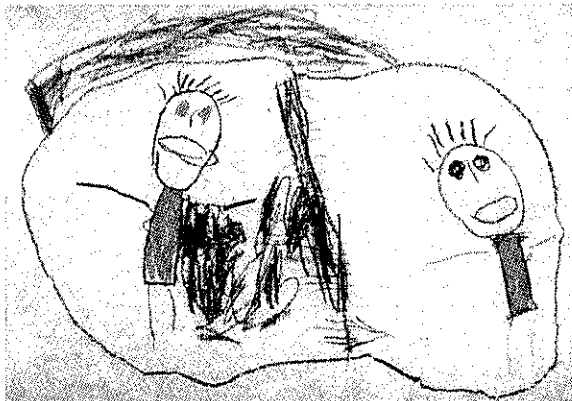
このコンクールは二月に開催され、絵画約一三、〇〇〇点、版画約一、〇〇〇点の応募がありました。

学校賞は優秀な成績をおさめた学校に贈られるもので、松之山中学校は絵画部門で五人、浦田小学校は絵画部門で一人、版画部門で三人が特選を受賞しました。

また、松之山保育所りす組の石塚貴志くんは、絵画部門で特選に選ばれた人の中から、さらに上位の準牧田賞(二点のみ)を受賞しました。



石塚貴志くん



ともだちとあそんでいるところ

応募校数及び出品点数

	応募校数	絵画	版画	計
幼稚園保育園	47	686	469	1,155
小学校	567	11,055	10,188	21,243
中学校	43	735	276	1,011

特選受賞者は次のとおりです。

▼松之山保育所(絵画)

▼松之山中学校(絵画)

りす組 石塚貴志(準牧田賞)

二年 村山美穂

▼松里小学校(絵画)

二年 村山幸子

三年 高橋佳子

三年 高波大志

▼浦田小学校

三年 佐藤由香

一年 佐藤慶一(版画)

三年 風田啓三(絵画)

四年 丸山奈保(版画)

四年 南雲 優(版画)

春季火災予防運動 4/1～4/7

長い冬が終り、もうすぐ待ちに待った春がやってきます。

春先は空気が乾燥し、火災の発生しやすい状況となります。

火災のほとんどは、ちよつとした不注意から起きています。

雪消えとともに焚火や野焼きをする機会が多くなりますが、火が完全に消えるまではその場所から離れないでください。

「防火の輪」つなげて広げて、なくす火事」を合言葉に、火の用心の六つのポイントを守ってください。

「防火の輪」つなげて広げて、なくす火事」を合言葉に、火の用心の六つのポイントを守ってください。



① 懐タバコやタバコの投げ捨てをしない。

② 子供に火遊びをさせない。

③ 風の強いときは焚火や野焼きをしない。

④ 天ぷらを揚げるときは、その場を離れない。

⑤ 家のまわりに燃えやすいものを置かない。

⑥ 風呂の空だきをしない。

上越地域職業訓練センター生募集

上越地域職業訓練センターでは、資格取得や技能の向上を目的とした各種コースを設け、訓練生を募集しています。

皆さんもこの機会に受講してみませんか。

▼訓練科目

○二級建築士コース

○電気工事士コース

○ワイルドコース

○パソコンコース

○簿記検定受験コース

○建築設計コース

○管工事施工管理技士コース
○技能検定学科コース
(配管科・塗装科)

○養成コース
(建築科・左官科・板金科)

▼定員

各コースとも十～二十名

▼申込み期間

各コースとも講習開始二週間前まで受付ます。

▼申込み及び問い合わせ先

上越地域職業訓練センター
☎〇二五五―二三―〇七三七

上越総合庁舎の 電話番号変更

三月二十八日(月)から、上越総合庁舎の電話交換業務が廃止され、代表番号☎〇二五五―二五―二二―一は使われなくなります。

今後は、用のある係へ直接電話をかけるようになります。

新しい番号は、配布する新番号表をご覧ください。

なお、新しい電話番号が不明の場合は、旧番号をかけるとN.T.T.が新番号をお知らせします。

新しい番号は、配布する新番号表をご覧ください。

川柳



まん丸い月が欲しくて肩車
昭和号教え変えられまだ走り
苦労した話ならある老同志

黒倉 草村 正孝(一枚田)

柳友作品紹介

寄港する母の港はいつも風ぎ
ほめせず文句も言わぬ人と居る
近所まで来て寄りつかぬ福の神
晩酌へ回覧板が上がりこみ
地図を持つ助席へいつも指図され

新井 和子
喜子
鈴木 満津子

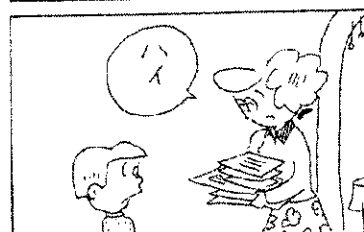
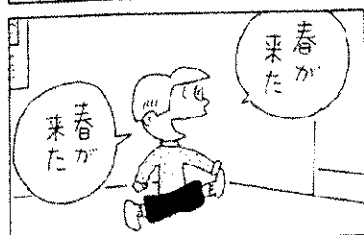
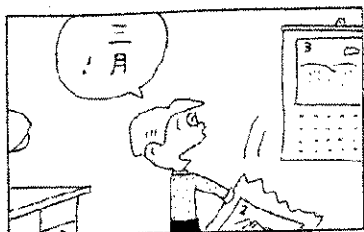
県の交通事故移動相談所の日程

県では、交通事故被害者の救済と援護のため、県庁、長岡総合庁舎及び上越総合庁舎で常設の相談所を開設していますが、遠隔地等で相談に來れない方々のために移動相談所を開設し、交通事故相談に応じています。

移動相談所は十日町市に毎月一回設置されますので、交通事故等でお困りの方はご利用ください。

▼開設場所 十日町市役所
▼開設日 毎月第二月曜日
(十月は十七日になります)





3月27日

スキーカーニバル カザマカップアルペン大会

楽しい企画がいっぱいのスキーカーニバルが、3月27日(日)松之山温泉スキー場で開催されます。

毎年大好評の甘酒・トン汁の無料サービス、味の名店街(手打ちソバ・アンボ・けんちん汁・チマキ等)が10時から始まり、地元の皆さんが作ったおいしい料理を味わうことができます。

◎甘酒・トン汁の無料サービス 10:00~14:00

◎味の名店街 10:00~15:00

◎クレヨンしんちゃんショー 1回目 11:00~12:00

2回目 13:30~14:30

◎モチつき大会 12:00~13:00

スキーカーニバルと併行して行われる、カザマカップアルペン大会はジャイアントスラローム2本制で、小学生から成年まで7組に分れています。

参加料は1人1,000円で、先着200名まで受付けます。

◎申し込み先 松之山スキー協会事務局 ☎6-2100

ゴミの出し方に注意

最近、ゴミをダンボール箱や黒いゴミ袋に入れ、名前を書かないで他集落のゴミステーションに出す方がいます。

ダンボール箱や黒いゴミ袋では収集しませんので、指定された袋に名前を記入し、自宅近くのゴミステーションに出してください。

まわりの方に迷惑をかけないゴミの出し方にご協力を!

キャサリンさんの随筆コーナー

すばらしい贈り物と掛け橋

子供たちの顔を見ると、いつも驚かさずられます。

一人一人がとても個性的で、可能性をいっぱい秘めているからです。

子供たちに教えながら、将来この子たちが大きくなったらどうなるのだろうかと考えたりします。

私にとって子供たちに教える機会を与えられたことは、本当にすばらしい贈り物をいただいたような気がします。

子供たちが少しでも世界に目を向けることができるように、微力ながら役に立てたのではないかと思います。

松之山における生活は、私にとって決して忘れることのできない数々の良き思い出をつくることができました。

松之山はとても美しい自然と、暖かい心を持った人たちの町だと思います。

一人一人がこの故郷に誇りを

持ち、海外旅行のときは日本の大使であるという心を持ってほしいと願っています。

来日したときの私の目標は、いかに日本とアメリカの掛け橋になるかということでした。

掛け橋によって、両側の人々が行き来することができまね。そのように、将来他のアメリカ人が松之山を訪れ、また松之山からもアメリカへ行く人たちが多くなることを祈っています。

(原文は英語 津畑一男訳)



温泉定休日		
	温泉センター	翠の湯
3月	3日・10日・17日	全休
	24日・31日	
4月	7日・14日	15日・30日
	21日・28日	

※横雪との関係で翠の湯のオープン日は未定

ぼくの絵 わたしの絵 浦田保育所



りす組
金子琴美さん
(上之山 駐在所)



わたしとゆかちゃんが手をつないで
トランポリンにのるところ

戸籍の窓

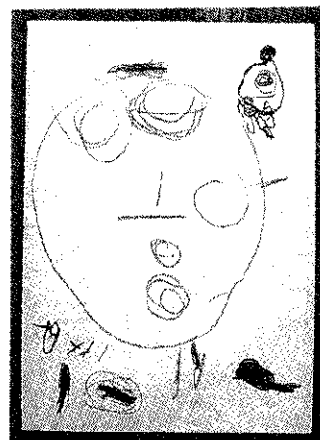
おくやみ(死亡) (死亡年月日)

佐藤キヨさん 89歳
天水越(久保田) 6・2・5
志賀長作さん 75歳
三桶(宮下) 6・2・6
村山元治さん 88歳
藤内名(隣) 6・2・12
滝沢宗二郎さん 77歳
天水越(基兵エ) 6・2・14

※2月1日から28日までの届出分です。



りす組
妻島 健くん
(湯之島 平八)



ぼくがゆきであそんで
いるところ

こよみ



▼2月のできごと

4日 水田登農活性化対策推進
協議会

5日 松之山スキー競技大会
(6日まで・スキー場及び
町民体育館周辺)

7日 明るい家庭づくりモデル
地区講演会

11日 越後松之山豪雪塾
(13日まで・浦田地区)

冒険学校(13日まで)

16日 選挙管理委員会
納税相談はじまる

20日 下布川地区雪上運動会

25日 農業委員会総会

27日 松之山・松里・東川・浦
田地区雪上運動会

▼3月11日～4月10日の予定

14日 農業就業改善委員会

25日 各小学校卒業式

26日 サロモン&デーラーメイ
ドNSTカップ大会

27日 スキーカーニバル・カザ
マカップアルペン大会

29日 議会臨時会

4日 各小学校入学式

5日 中学校入学式

編集後記

二月中旬には台風並みの強風が吹き、真冬が何日も続きました。豪雪塾や冒険学校の皆さんはこの強風に負けず、雪上レクリエーションや民泊を心から楽しんでいました。さて、三月は卒業シーズンです。

それぞれの夢と期待を胸に、新しい学校や社会に旅立っていきます。

今春は、松高の卒業生二十九名中九名が町内に残りました。また、Uターンする方も年々増えています。

在校生の皆さん、松之山の良さをもう一度見直し、来年はぜひ地元就職してください。

佐藤

三月一日の人口
総人口/三、六二五(▲二)

男/一、七六四(▲二)
女/一、八六一(○)

世帯数/一、一六九(▲一)
(一)内は二月一日との比較

▲は減

広報まつのやま三月号

平成六年三月十日発行

発行/新潟県松之山町

☎三三三六・三三三二

FAX三三六一・三三五一

編集/総務課